



# 田川地区平和センター

鶴岡市泉町8番57号 TEL 0235-22-1776 FAX 0235-22-1973 URL <https://ta-heiwa.com/>

編集発行  
田川地区平和運動推進  
労働組合センター教宣部



## 新年賀詞

不戦を誓い、平和と民主主義を守る運動を前進せよ！

県知事選挙、参議院議員選挙、鶴岡市長選挙等各級選挙に勝利しよう！

新年明けましておめでとうございます。今年も田川地区平和センターの運動に結集をお願いいたします。

議長 荒井 滋



野党にも改憲勢力があり、油断はできません。

東北電力は、東日本大震災以来13年ぶりに女川原発2号機の稼働を決定しました。東日本大震災以来、被災地での初の再稼働であり、東京電力福島第一原発事故処理の目途が未だに立っていない中で、福島第一原発と同じ型の原子炉の再稼働は、重大な問題です。

「核と人類は共存できない」ことを再確認しなければなりません。

戦後日本は、国民主義・基本的人権の尊重・平和主義の三つを基本原則とする平和憲法を制定し平和国家の建設を進めてきました。

岸田前首相は、国会での議論のないまま臨時閣議において、「安全保障3文書」を改訂し

「敵基地攻撃能力」を認め、日本の安全政策を大きく転換させ戦争のできる国にしました。

石破首相は、戦後最短となる首相就任8日後の10月9日衆議院を解散し、総選挙を強行しました。その結果「裏金隠しの解散」と批判され政権与党の自民・公明両党が議席を大幅に減らし、立憲・国民民主党等野党が大幅に議席を獲得し、与野党逆転になり、改憲勢力の議席は3分2を割り、改憲の発議の危機はなくなりました。しかし、

市民の犠牲者を多く出していません。日本政府は、即刻停戦のため、全世界の恒久平和、人権を守るために日本国憲法の理念を広め尽力すべきです。

私たちには先の大戦の悲惨な歴史を学び、国内外の多くの犠牲者の上に平和憲法があることを再確認し、憲法「改正」に反対し、憲法の理念に基づき誰もが安心・安全に生きる権利の保障を求めます。

今年は知事選、参院選など多くの選挙が実施されます。推薦議員の当選に向け、組織の総力を挙げた。しかし、物価の上昇分を差し引いた実質賃金はプラスに転じずマイナス基調から脱することはできませんでした。また、大企業と中小零細企業間の賃金格差が更に拡大し、中小零細企業労働者や非正規労働者の生活は厳しい状況にあります。田川地区内における非正規労働者の組織化と待遇改善も重大な課題となっています。

今こそ「同一労働同一賃金」を基軸に2025春闘を闘うことが求められています。

2022年2月に始まつたロシアのウクライナへの侵略による戦争状態は悪化の一途をたどり、また、パレスチナ・ガザ地区で戦闘を続けていたイスラエルとイスラム組織ハマスの間での戦争により

田川地区平和センターの運動に結集をお願いいたします。

野党にも改憲勢力があり、油断はできません。



世界最小のヘビ、体長10cmに満たない

ミミズと間違えられがち



佐藤ひさしさんは、自治労中央執行委員（青年部長）や酒田市職労委員長など豊富な労働運動の経験を活かし「県政に労働者と住民の声を届け、山形県を発展させる」ために、石黒覚前県議の後継者として立候補します。

田川地区平和センターは、12月17日開催した幹事会において山形県議会議員選挙酒田市飽海郡区補欠選挙に立候補予定の「佐藤ひさし」さん（前酒田市職労委員長）の推薦を決定しました。

佐藤ひさしさんは、酒田市飽海郡区の知人に知らせて下さい。パンフは平和センターにあります。

佐藤ひさしとともに  
庄内を大きく前進！

山形県議選補欠選挙  
「佐藤ひさし」さんの推薦決定

《東北労働金庫鶴岡支店》  
生活応援バンク 鶴岡市末広町1-12  
うふさん TEL22-3147  
労働者のための、ふれ愛バンクです

こくみん共済 coop <全労済>  
共済ショップ 鶴岡  
鶴岡市泉町8-73 TEL 23-6100  
全国労働者共済生活協同組合連合会

コープは組合員みんなの力で  
COOP 生活協同組合 共立社  
本部 鶴岡市宝田1-3-23 TEL22-5110